

2022年度 向丘中学校教育課程説明会資料

1. 定期考査について

令和5年度（2023年度）の入試制度改革に伴い、入試の実施時期が次のように変更になりました。

従来の入試制度

選抜Ⅰ：2月上旬 選抜Ⅱ：3月上旬 選抜Ⅲ：3月下旬

令和5年度公立高等学校入学者選抜

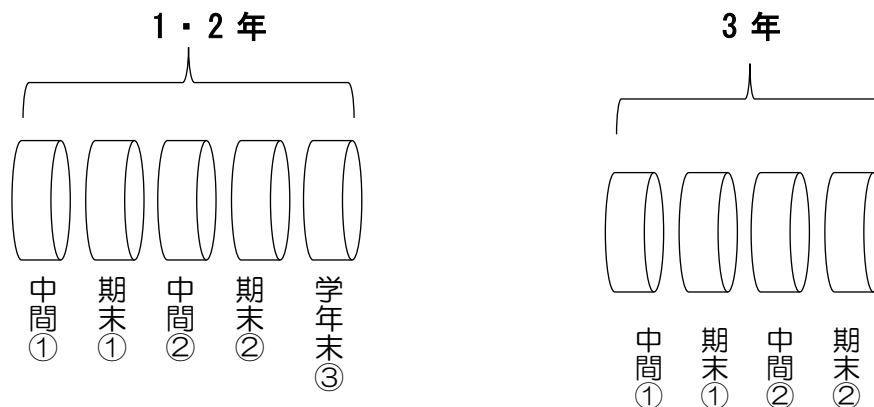
一次選抜：2月27日（月）、2月28日（火）

二次選抜（一次選抜で定員に満たない学校のみ）：3月20日（月）

公立高等学校の出願時期も、これまでよりも早くなることが予想されます。加えて、令和5年度公立高等学校入学者選抜では、第3学年の評定は、第1学年・第2学年の評定に対して3倍となります。

こうした状況を踏まえ、下の図のように、定期考査を実施し、評価の対象とします。

※ ○数字は学期を示します。



(1) ねらい

中間考査・期末考査発表中は、学習に集中する良い機会となります。放課後補充学習を実施するなどし、学級・学年・学校全体で、学習に向けての意識を高めていきます。

(2) 結果の通知

中間考査・期末考査終了後、それぞれ1週間前後をめどに、各教科の点数を一覧にしたものを、生徒を通じて返却します。

(3) 学年末考査

学年末考査は、1年生・2年生を対象に実施します。3年生については、1月中旬より、私立高等学校の入試が始まる見込みです。受験（受検）科目の学習に集中してください。

したがって、3年生については、2学期段階の評定は、出願時の内申点となります。

2. 単元テスト

(1) ねらい

単元テストの実施により、より丁寧に生徒の状況を把握し、不十分な部分を生徒自身が把握し、再度学習することができる仕組みを構築します。

(2) 結果の連絡

学期に2回を目安に(3学期は1回)、単元テスト連絡表を、生徒を通じて返却します。

3. 診断テスト(第3学年のみ)

(1) ねらい

入試に向けて、これまで学習した内容を出題範囲とし、実施します。診断テストでは、各教科で苦手とする分野の確認をするために実施します。日々の受験(受検)勉強に向けた取り組みの成果と課題を確認します。なお、診断テストの結果は、進路検討の際の参考にさせていただきます。

(2) 実施時期

向丘中学校HPの年間行事予定に掲載しています。各行事との関係により、若干変更となる場合があります。

4. BIGWHY(疑問を追究し、表現する活動)

令和5年度公立高等学校入試より、新たに「自己表現」が加わります。自己表現では、礼儀やマナーよりも、どれだけ、「自分が夢中になっていること」、「自分が頑張っていること」、「これから頑張りたいこと」を、熱意を持って表現できるかが大切です。そのため、向丘中学校では、各教科で「BIGWHY」と題して、授業の中で疑問に思ったことを追究し、表現する活動を実施します。日々の授業の中で、常に疑問を持つことが、自身の興味・関心のある分野を発見することにもつながります。

5. おわりに

入試制度改革を見据えて、本校も生徒の力を伸ばし、その力を発揮できるようにするために、どのような仕組みが有効かを考え、思考錯誤を繰り返してきました。単元テスト・実力テストの実施により、生徒自身の学習状況の把握と学習意欲の向上につながりました。しかしながら、中間考査を実施しないまま、3年生の評定を2学期段階で出すにあたって、定期考査の機会を増やすことが、学習意欲の向上につながると考え、今年度の教育課程を構成しました。我々教職員一丸となって、生徒の成長をサポートして参ります。保護者の皆様のご理解とご協力を引き続きお願い申し上げます。